

【茨城県の教育目標】

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
 しょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【第2次常陸大宮市教育振興基本計画】

基本理念 「輝くひとを育むまちづくり」
 基本方針 ①学力向上にコミットする教育の推進
 ②地域力を高める郷育の推進

【本校の校訓・教育目標】

〔校訓〕 よく学び げんきで なかよく	〔教育目標〕 自ら課題を見つけ、考え、解決できる児童の育成 心身共に健康で、たくましい児童の育成 よさを認め合い、みんなと協力できる児童の育成
---------------------------	---



【本校のめざす姿】

〔めざす学校像〕 ・活力に満ちた学校 ・保護者・地域から信頼される学校 ・明るく、きれいな学校	〔めざす児童像〕 ・自ら学び・学び合う児童 ・目標に向かって最後までやり抜く児童 ・人を思いやり、助け合う児童	〔めざす教師像〕 ・情熱と意欲にあふれた教師 ・指導力があり信頼される教師 ・子どもに寄り添う教師
--	--	--

【今年度の重点目標】

- ・確かな学力を育む授業づくり（基礎・基本の確実な定着、協働的・対話的な学び合いの推進）
- ・自己肯定感を高め、自主性を育む活動の推進（学級経営の充実、道徳教育の充実、体力の向上、特別活動の活性化）
- ・家庭・地域・関係機関との連携による教育活動の推進（地域人材の活用、安全安心な学校づくり、保幼小中との連携）

【主な努力事項】

- 1 協働的・対話的に学び合う授業を創り、学力向上を図る。
- 2 人権感覚を涵養し、いじめや体罰のない学校づくりを図るとともに、豊かな心を育む。
- 3 体力の向上と健康の保持増進を図るとともに、自己管理能力を育成する。
- 4 地域や関係機関との連携を深め、体験的・課題解決的な学習を推進する。
- 5 校内研修を通して授業力の向上、児童理解、チーム上野の確立に努める。

【組織目標】

児童一人一人の自己肯定感を高め、認め合う教育の推進

【本校の学校教育推進の柱・具体的施策・達成目標】

確かな学力を育む教育の推進	豊かな心を育む教育の推進	健やかな体を育む教育の推進	時代の変化に対応できる教育の推進	自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進	郷育の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力育成プロジェクトと連携した学習指導・職員研修 ○協働的・対話的な学習の推進 ○AIツールの活用 ○校外学習の計画的実施 ○家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○なかよし班活動 ○委員会活動 ○宿泊交流体験活動(6年) ○あいさつ運動 ○読書活動(読み聞かせ) ○OSCの活用 ○芸術家派遣事業 ○上野っ子賞(善行表彰) 	<ul style="list-style-type: none"> ○体育(サーキットレーニング) ○運動会 ○水泳学習 ○なわとび大会・業間なわとび ○持久走大会・業間持久走 ○保健安全学習(避難訓練・防犯教室交通安全教室) 	<ul style="list-style-type: none"> ○専科教員による外国語教育・国際理解教育の充実 ○プログラミング学習 ○ICT機器・ICT支援員の活用 ○デジタル・シティズンシップ教育 ○人権学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインの工夫 ○校内支援委員会 ○個に応じた指導・支援の実施 ○個別面談・生活アンケートの計画的実施 ○専門家派遣・巡回相談の実施 ○関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域人財・地域文化財を活用した学習の実施 ○上野小歩く会 ○生活科・社会科学習等を発展させた学習の展開
<p>学力継続テスト 目標 前年度比プラス3ポイント(4科合計)</p>	<p>学校が楽しい 目標 88%(児童回答)</p>	<p>体力テストA+B 目標 70%</p>	<p>英語アセスメントテスト(6年) 目標 85%(学級平均)</p>	<p>学校・学級に活躍の場がある 目標 85%(児童回答)</p>	<p>上野地区が好き 目標 92%(児童回答)</p>

〔地域・保護者・関係機関との連携〕・地域連携コーディネーター(地域連携全般)・読み聞かせグループ「くれよん」(読書活動)・久慈書道会(書道学習)・花壇ボランティア(花壇経営)・地域有志(栽培学習・除草・環境整備)・PTA(各種学校運営に関わる連携)・教育支援センター(児童支援)・こどもセンター(児童支援) 他

【信頼される学校であるために】

【教職員の育成】	・実務経験に応じた資質能力の育成 ・校内研修の充実(確かな学力育成プロジェクト活用) ・教職員が自身の生活を豊かにする「自分と向き合う時間」の確保	・教員評価・人事評価の活用 ・研究授業と協議の場の工夫と充実
【働き方改革】	・実行性のある定時退勤日の推進及び業務の効率化	
【服務規律の確保】	・時期に応じた計画的なコンプライアンス研修による教職員の意識の高揚 ・互いを認め、声を掛け合い、高め合う人間関係づくりの推進(深い同僚性の育成)	

